

守口市民体育館指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】 守口市民体育館

【指定管理者名】 オーエンス・NTTアーバンバリューサポートグループ

【評価対象年度】 令和4年度

【施設所管課名】 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課

施設のサービス水準の視点 コメント

昨年度に引き続き、年間を通じて大体育室及び会議室が新型コロナワクチン接種会場となり、通常の運営ができない状況でありながらも自主事業の参加者数を伸ばした点は評価できる。
利用者満足度についても、昨年度と比較して向上しており、高い水準となっていることから評価できる。
今後、更なる利用者のニーズ分析に基づいた積極的な事業展開を期待する。

収支状況 コメント

令和4年度については、23,175,342円の黒字決算となっているが、主な要因はワクチン接種会場での会場利用料の増加によるもので一過的なものである。
今後は利用者のニーズに沿った事業展開を効率的に実施しつつ、駅前であるという立地条件を活かし、「観るスポーツ」や「e-sports」などを積極的に誘致するなどの自主事業を展開し、安定した事業収入を図りつつ、計画的な修繕・改修を行うなど施設の適切な管理運営に努められたい。

市（施設所管課）による総合評価

令和4年度もワクチン接種会場となったため、施設利用率の高い運営となっているが、ワクチン接種会場も終了したことから、引き続き利用者のニーズに沿った事業展開を効率的に実施しつつ、駅前であるという立地条件をフルに活用し、更なる利用者増加に繋がる取り組みを進められたい。
また、収支面は黒字決算となっているが、こちらも通常ベースでの収支に基づくものと判断できないため、積極的な自主事業展開並びに施設修繕等を行い、施設の適切な管理運営に努められたい。
アンケート調査結果では、昨年度を上回る評価を得ており、利用者満足度が着実にアップしていることが伺える。今後も更なる利用者満足度の向上に努められたい。
結びとして、交通機関や商業施設等が集積する市の中心部という好立地を活かし、イベント等を通じての地域住民や周辺企業との新たな協働はもとより、他の公共施設とも連携を深め、市の推進する「まちのにぎわい」を創出する一翼となり本市におけるスポーツの振興に努められたい。

総合評価

B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった